

# 二松學舎大學論集

第 66 号

## 《 目 次 》

『日本後紀』『続日本後紀』に見られる係助詞「なも」の考察……………	森野 崇…………	( 1 )
使役尊敬と二重敬語 ——「せたまふ」の表現性——……………	保科 恵…………	(23)
声に魅了される小式部内侍 ——『古事談』第二第七七話をめぐって——……………	鈴木 和大…………	(39)
中国前近代における妾への遺贈……………	仙石 知子…………	(59)
「さへづり」のモードと「お鯉さん」のエロス ——森鷗外・しげの『三越』掲載作品を読む——……………	藤木 直美…………	(73)
「生きた人間」の描き方 ——山本有三「坂崎出羽守」論——……………	平崎 真右…………	(93)
詩畫集という餘白に ——『古賀春江畫集』、瀧口修造／阿部芳文『妖精の距離』から 北園克衛のプラスチック・ポエムへ——……………	野本 聡…………	(121)
柳田國男と有賀喜左衛門 ——民俗学と社会学とのあいだ——……………	高見 寛孝…………	(145)
<hr/>		
近代日本のプロテスタント教会の立地状況 ——四府県の比較——……………	麻生 将…………	( 1 )
パピルス文書の公売にみるルーヴル美術館と 国立図書館の学術的優位性……………	吉川也志保…………	(21)
オンライン授業用教材の学習効果に関する一考察 ——対面授業で使用情况の場合の実践報告——……………	大田 真也…………	(33)